

# 演劇ワークショップのメンバーで、演劇祭に参加しました



## 路地裏BABY

ひと花の演劇ワークショップの講師をして下さる樋口ミユさんの提案で演劇をエピソードとして演じました。ミユ先生の作「演出」の個性を見事に表現された作品で皆、楽しく演じた様です。私の役は作品の要と子「箱」から赤い坊を拾う人。戦軍作戦から前に進めたい心に傷ついた人として赤い坊を拾った事で「この子を育てよう」と思う役でした。自分だけの一人の人生を演じるのは（自分の中にどう落とし込む）とても難しく辛いものでしたが、演じる事が好きだったので本当に幸せな時間でした。ミユさんありがとう！一緒に演じた仲間達ありがとう！そして沢山の観に来てくれた方達ありがとうごさいました！

幸せな時間でした。感謝！（いん）

花の舞台の幕があく  
路地裏の少年たちが初めて知る行き止り  
あから数年  
押しつけられ 押しだされた孤独のなかで  
愛と差別の痛みを知り  
すねて傷をち 背中に負い目をしめて  
さうなら やさしいの裏切りの意味をよして  
ありがとうの意味を知った。  
この路地裏の老人、白ちが おとろはれた  
記憶力と体力にムキ打って、たかたかに  
しなやかに戦い演じ切りました。  
このまことに恐れ至極。  
こちらには観られたらどうもはそれこそ  
こちらには観れなかったとかとや残念  
さほどご満足なさる方々もいくつかは  
再演とをうご期待あれ  
次があるからなから  
来年はからいなから ともいって  
（いん）



路地裏の舞台にようこそ 参加作品

# ひと花新聞



第108号

令和4年10月5日  
発行・NPO法人釜ヶ崎支援機構  
ひと花センター  
〒557-0002  
大阪市西成区太子1-13-15  
電話・06-6649-7890

### ひと花センター 新規登録者 募集中！

重ね塗る ぺんきの匂ふ 秋日和 岡本太郎

りんご食べ ふるさと思い 秋の空 God

泣きべその 子らを想いし 秋の空 なべさん けなげにも コスモスの花 ゆれて咲く 小玉



散歩の会はこの9月で閉館になる「大林歴史館」に行きました。昔の資料映像など堪能しました。

私のよもやま話  
彼岸も、過ぎて、朝夕少し過ごし易くなりました。この頃になると思い出す事があります。田舎では、この頃に、渋柿の皮を剥いて干柿を作ります。お正月のメ飾りに使います。夜、皆で柿を、湯に漬けて皮を剥いて、軒下に、吊るして、約、一ヶ月位、干します。その時、事件が起きました。誰かが、柿を食べている。父親が、怒り出しました。一番にお前か！ 知らん！じゃ誰や！ 兄妹皆、知らん！ 誰も、食わんのに、何で干柿が、減るんじゃ！ 怒り浸透です。何日か過ぎて、末の妹が、猫が柿を食いよった。何処の猫や！ 見た事無い猫やった。狸、見たいな猫やった隣の叔父さんが、あれは、ハクビシンと、言って、狸に似ているけど、木に登るし、サツマイモ、大根、西瓜や肉、何でも食いよる。夜行性だから夜中に食いに来る。納屋に籠が、有るから、サンマの頭でも、入れて置いて置けば、籠に入ると言ったので、仕掛けて、置いたら、朝、変な声があるので、見に行くと、狸、とも猫とも、違うハクビシンが、籠に掛かっていた。その時、以来ハクビシンは、見た事は、ありません。近所の叔父さんらは食べるとか、山に逃がすとか、言っていたけど、結局のところ、学校の教材で、飼育していました。可愛い柿泥棒の話でした。 桐井でした！

ひと花笑劇団公演  
「愛の小荷物」  
10/22 於：萩之茶屋文化祭 13時～



ひと花映画館  
あの名作に逢える…  
毎週 日曜、木曜  
13時から  
登録者以外も大歓迎、マスク着用をお願いします

※ ひと花センターは、西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業として、平成25年からスタートしています。

危機幾度 乗り越え実る りんごかな 一平

農地の様子のご紹介



山王子どもセンターの子ども達を招いて、芋掘りをしました。今年の出来はまずまずだったので、メンバー・スタッフ共々安心しました。



大根、12日でここまで成長しました

「国葬 政治 国民性」
上級公務員が国民に奉仕するのではなく、政治家に心を
推しはかき、忖度と言言葉で台め(知ったも
ろ合え首相の森友セコ計問題で知り、旧統一教会
と政治家と選挙の関係など 国民が疑問に
思っている事は、何一つ解決していない。今...
世論調査によれば 国民の半数以上の人達が
反対している。今 巨額の税金を使って 強行する。
国葬は、どうなのか？ ... 一方で英国では、
9月8日には、大英帝国の元首 エリザベス女王が96歳で
死去された。英連邦、オーストラリア、ニュージーランド
など 世界中の人々が 悲しみにつつまれている。
2022年9月19日、日本では、台風14号と重なって
歴史的な一日になった。日本からも 両陛下が参列され、
200人以上の国や国際機関から、元首や、首脳や、
2000人以上の人達が 集り、世界人口の半数に
近い40億人、人達が ラビビで見送られたと 言われている。
この様な 国葬は、今世紀にも 見る事は、
ないだろう。 ここで 一言
計報 聞き 秋の夕暮れ 添雨
(一平)

旅立ち

ふせとせ

私が体調をくずして居る時 8月9日
私の大切な友人3人が 旅立って行
きました。一人は男性 二人は女性です。
彼とは何とかが別れ言葉、をかわすこ
とが出来ました。アフリカに旅立って
行きました。一人の女性は 旅立つ前
にかゝる約束の約束、していたのに
私の体調が悪くなり 会えませんでした
手紙が届き九州に行くという 旅立
ちました。もう一人の女性は 私の所へ
来てくれた人 多くして かるさず 又 会
ひましたと云って 旅立って 旅立って
行きました。二人共 私の事を 友達の
ように 接してくれました。私共が 別れ
は かるさず 別れが きます。でも 別れが
一番 苦しいです。今 二人と 会えな
い 時の 予想、を して います。でも
私は 二人が 生きて くれれば 会える
再会する日が来る事を 信じています。
とくいい

ひと花表現プログラム 登録者以外の参加も自由

美術の時間



ふるってご参加下さい

10/11 13時~ 於: 萩小の森

10 Oct

活動記録 上段: 衣類の仕分け 下段: 山王みどり公園草刈り



昭和30年代、松竹のドル箱だった
新劇は、ファンが長年、渋谷
天竺の新作を毎月のように 持ち
廻らして、天竺はペンネーム
館直志として 月2本の新作
を書き上げていた。彼が、天竺
として 天竺楽を迎えた後、創作
館直志として 翌月の初日までの
一週間、新作の脚本に没頭する。
信じられたい事だが、それが
10年続く。7月8月は、東京公演
で、新作 舞臺に、その新作を
持って行く。そこには、東京在住
で、芝居をこよなく愛する 何人
かの娘たちが 集っている。
その娘たちが、徹し、鑑賞眼
を凝らす。せねばならず、天竺
はその期待に 応えられた。
こうして、天竺の 傑作が生まれ、
半世紀以上 続いた。今も 上演され
ているのだか... (つづく)

3ねんぶりに「第48回 西成区民まつり」に参加しました!



左4枚: 畑で採れたサツマイモなど野菜販売の様子。 右5枚: ひと花センター名物お花紙の「貼り絵」の体験コーナー。子供達に大盛況でした。

※ ひと花センターでは新規登録者を募集しています。高齢で生活保護受給の独り住いの方が対象です。詳しくはひと花センターまで。

当もなく 過ぎず天芝 敬老日 一平

崩れゆく 八十路の脳に 震撼す 西口

秋の風 今年の暑さ 忘れけり God

台風で コンバインなく 稲刈りか 岡本太郎

栗ようかん

一切れ余って じゃんけんぼん

今鹿